

JR東労組盛岡

No.36
2021年10月26日
東日本旅客鉄道
労働組合
盛岡地方本部

〒020-0045
盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号
発行人 佐々木克之
編集人 情宣部
NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157
JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

Higashirouso



申14号「2021年度年末手当等に関する申し入れ」提出

赤字・コロナ禍における
生活実感・労働実感と
職場の努力を踏まえ、

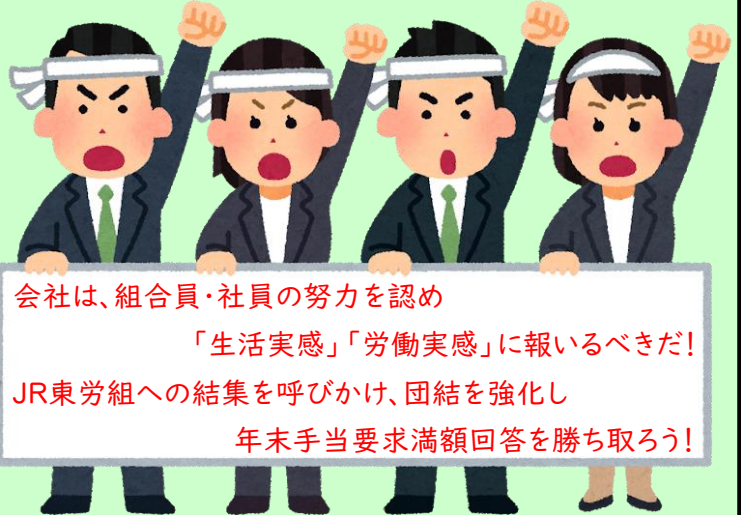
2.7ヶ月要求!!

新型コロナウイルス感染症
対応に対する特別手当
全従業員(出向者を含む)

一律5万円要求!!

支払いは、12月8日まで 回答は、11月17日まで

満額回答を 勝ち取ろう!



いいね! 6231011件

JR東労組の「要求根拠」について

- 盛岡** 私たちの年収は10%程度減少し、生活が苦しくなっている。期末手当も生活費やローンの支払いに充てられ、生活にとって欠かせないものとなっている。【生活実感】
- 本部** 会社は、組合員・社員の生活実感に応えるために2.7ヶ月の満額回答をするべきだ。新型コロナウイルスの拡大に伴い、生活面においても業務に支障がでないように感染防止対策に費用がかかっている。安全・安定輸送のためにも特別手当の支給を求めていく。
- 盛岡** 私たちは、雇用と職場を守るために、黒字化に向けた取り組みを率先して行ってきた。職場でも除菌作業等の感染対策も行い、これまでの業務以外の事も担っている。【労働実感】
- 本部** JR東日本の「2021年度 鉄道営業収入 対前年比の推移」では、第1四半期の対前年は150.8%、第2四半期の対前年比は102.3%、上半期は121.5%となっており、会社は組合員・社員の努力や苦勞に報い、その労働実感に応えるべきだ。
- 盛岡** 安倍政権の経済政策は、労働者が働いて得た利益が労働者に還元されず、企業に内部留保として蓄えられている。【支払い能力】
- 本部** JR東日本の2000年の純資産は、7761億円だったのに対し2020年は2兆5513億円まで増加している。コロナ禍で目減りしたが、2021年は2兆142億円もある。支払い能力はある。今だからこそ「生活実感」「労働実感」に報いるべきだ。

盛岡 **職場からのたたかいで満額回答を勝ち取ろう!**